

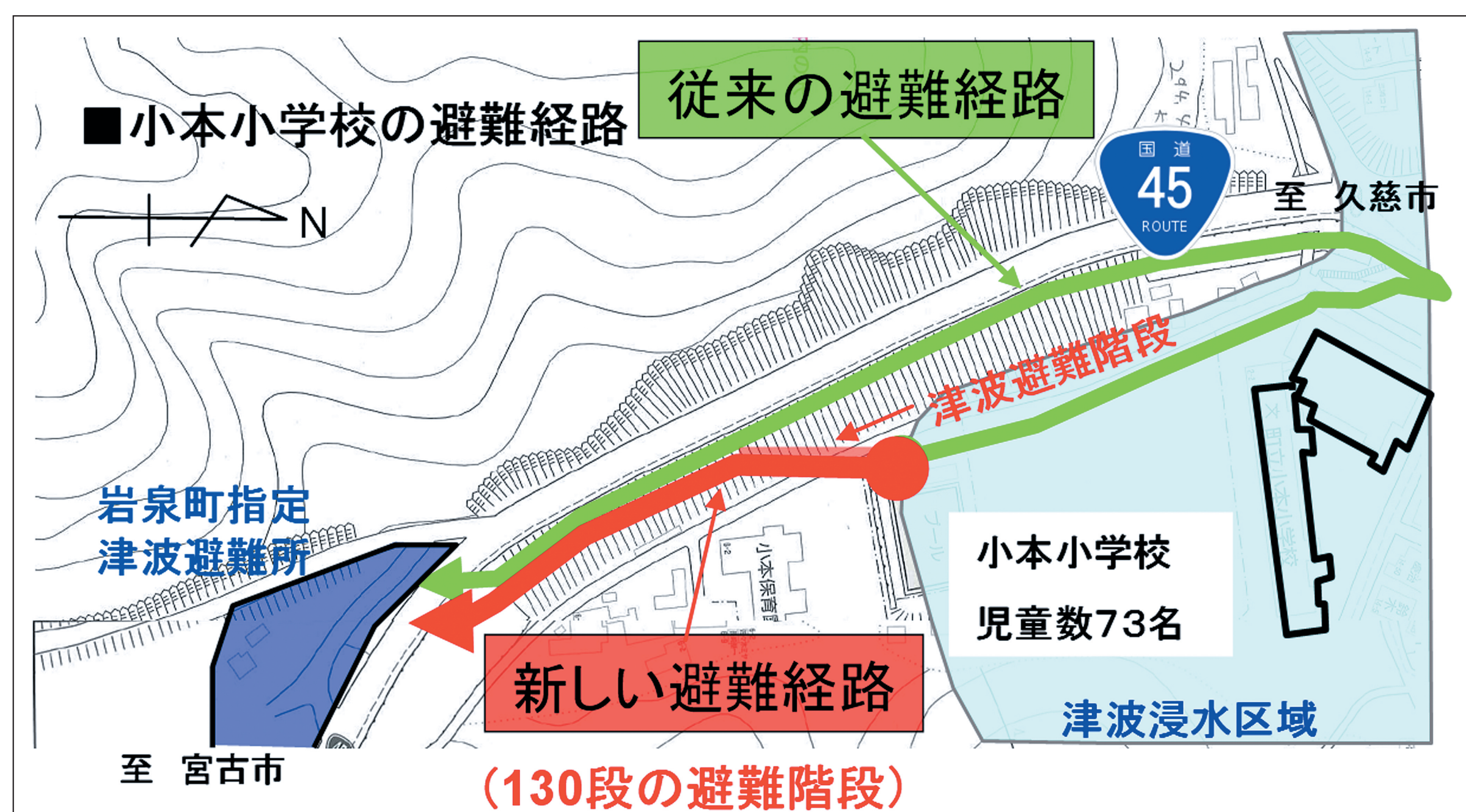
日頃からの 備え。

教訓。

子供達の命を救った避難階段。

岩手県岩泉町の小本小学校では、従来より地震を想定した避難訓練が実施されていた。しかし「児童が津波に向かって逃げるのはおかしい」と疑問を感じた岩泉町は、小学校横の高台を走る国道45号を管理する国に相談、その結果、小学校と国道を結ぶ避難階段が、地震の2年前に完成した。

東日本大震災では、小本小学校は校舎と体育館が浸水したものの、児童ら88名は、その避難階段を駆け上がり、間一髪で避難することができた。



岩手県岩泉町国道45号
130段の避難階段 (2009.3.25)



国土交通省 東北地方整備局資料

岩手県 小本小学校
避難訓練の様子 (2010.9.3)



国土交通省 東北地方整備局資料